

令和6年度 犬山城関連主要事業実績について

1. 犬山城の保存活用に関する事業

(1) 史跡犬山城跡整備基本計画策定

○史跡指定地である城山、三光寺山に加えて、追加指定候補地である犬山市福祉会館跡地を含む史跡全体を対象とした整備基本計画を策定する。

策定期間：令和4～6年度

策定体制：犬山城調査整備委員会

委託先：株式会社文化財保存計画協会

委託期間：令和6年5月8日～令和7年3月25日

委託金額：5,170,000円

《令和6年度協議内容》

①整備基本計画

- ・全体計画及びゾーニング計画
- ・個別計画（遺構保存・環境保全、建造物・遺構復元・表示、施設整備、防災、活用 他）
- ・事業計画（実施計画、整備計画図、年次計画）

②基本計画書の編集・とりまとめ

(2) 石垣調査の実施・・・【資料3】

＜石垣調査＞

○史跡犬山城跡の石垣の三次元測量等を行い、現状を調査して石垣カルテを作成し、保存・修理のための基礎資料とする。

＜その①＞

実施箇所：本丸西側・南側

委託期間：令和6年6月11日～令和7年3月25日

委託先：株式会社アコード名古屋営業所

委託金額：10,527,000円

＜その②＞

実施箇所：櫓の丸東側、桐の丸西側、内堀

委託期間：令和6年9月10日～令和7年3月25日

委託先：株式会社アコード名古屋営業所

委託金額：4,180,000円

＜石垣年代調査＞

○犬山城に残る石垣を他城の石垣と比較することで、その特徴を明らかにするとともに、文献資料、絵図等と照合することにより、石垣の構築年代、修理年代を推定する。

実施箇所：本丸、櫓の丸、杉ノ丸

委託期間：令和6年4月25日～令和6年7月31日

委託先：名古屋工業大学（受託研究）

委託金額：395,701円

(3) 石垣保護工事・・・【資料4】

○七曲付近、弓矢櫓付近の石垣崩落部分について、令和5年度に作成した実施設計に基づき、碎石土嚢により崩落箇所を保護する応急修理工事を実施した。

委託先：株式会社いしだ建設

委託期間：令和6年8月29日～令和6年11月29日

委託金額：2,281,400円

(4) 犬山城城郭内樹木剪定伐採・・・【資料5】

○国宝犬山城天守・史跡犬山城跡保存活用計画に基づき、遺構、眺望、来訪者、植生、景観に影響がある樹木を対象に、伐採、剪定等を実施。

＜樹木剪定＞

委託期間：令和6年7月10日～令和6年11月30日

委託業者：有限会社芳葉園土木

委託金額：1,540,000円

本丸内東側電線支障木剪定 2本、本丸内高木（夫婦楠西側含む）剪定 4本

＜樹木伐採＞

委託期間：令和7年1月15日～令和7年3月25日

委託業者：有限会社芳葉園土木

委託金額：8,580,000円

杉の丸東側19本伐採

(5) 犬山城防災対策計画策定に向けた検討

○国宝犬山城天守及び史跡犬山城跡の総合的な防災対策について検討を行う。

検討体制：犬山城防災対策検討委員会

《令和6年度検討内容》

- ①犬山城天守の防災対策の現状・課題の整理
- ②犬山城天守の防災対策の基本方針
- ③史跡犬山城跡の防災対策の現状・課題の整理

(6) 「近世城郭の天守群」の取り組み

○令和6年度の主な事業は以下のとおり

- ・国宝五城同日での天守合同床磨きを初開催（令和6年8月17日）
- ・市民レベルの交流の場として「3市市民交流会」を松本市で開催し、白川郷の世界遺産登録及び登録後の活動に携わる方から先進事例を学んだ（令和6年10月7・8日）
- ・3市長と専門家（西村幸夫國學院大學教授）による意見交換会をオンラインで開催（令和7年2月7日）
- ・3県3市担当者による文化庁協議（令和7年3月7日）

(7) 令和6年度歴史まちづくりセミナー「世界文化遺産の思想と潮流」

○「近世城郭の天守群」の世界遺産登録に向けた取り組みとして、國學院大學教授の西村幸夫氏を招き、世界文化遺産に関する講演会を開催した。

日 時：令和7年2月16日(日) 午後2時00分～3時30分

場 所：犬山市民交流センターフロイデ4階 フロイデホール

講 師：西村幸夫氏（國學院大學教授）

参 加 者：約110名



(8) 犬山城みらいサポーターの取り組み

○未来を担う子どもたちが主役となり、犬山城に愛着を持ち、市民の力で美しく後世に引き継ぐため、犬山城みらいサポーターを結成。この取組は、近世城郭の天守群による世界遺産登録を目指す市民活動の一つとして発展させ、情報発信や市民参加の促進（犬山城みらいサポーター）により、世界遺産登録に向けた機運の醸成を図る。

令和6年度の活動は以下のとおり

第1回 国宝五城天守合同床磨き

※松本城、姫路城、松江城、彦根城との合同で同日、同時刻に開催

令和6年8月17日 参加者 15名+保護者

第2回 犬山城天守を学ぼう

令和6年12月21日 参加者 8名



(9) 市制70周年記念事業 歴史文化施設一斉無料開放

○犬山市政施行70周年の記念事業が行われる2日間、文化史料館、どんでん館とともに犬山城を無料開放した。

日 時：令和6年5月18日(土)、19日(日)

無料開放：午前9時～午後5時（最終入場 午後4時30分）

入場者数：5月18日＝4,091人 5月19日＝3,432人

2. 犬山城の管理に関する事業

(1) 主な維持・修繕

○登閣道側溝の修繕を実施

（令和6年7月5日、令和7年2月7日、令和7年3月14日）

○公共施設LED化工事を実施

（令和7年3月14日）

○城郭内南側の投光器3基、投光器台2台の取替修繕を実施

（令和7年3月14日）

○城郭内七曲の防犯灯の取替修繕を実施

(令和 7 年 3 月 25 日)

○空堀、城山西斜面周辺の草刈りを 7 月及び 12 月に実施

(2) 犬山城の消防訓練及び無料開放の実施・防災対策強化

○貴重な文化財保護の大切さを終始するため、1 月 26 日の文化財防火デーに合わせ消防訓練及び無料開放を実施

- ・ 日 時：令和 7 年 1 月 21 日（火）午前 10 時～午前 12 時 30 分・
- ・ 参 加 者：54 名（犬山城 32 名 消防本部・署・消防団 18 名 歴史まちづくり課 4 名）
- ・ 無料開放：午前 9 時～午後 5 時
- ・ 入場者数：1,361 人

●総合訓練

- ・ 内 容：文化財の防災意識を高めるとともに火災発生時の初動対応を円滑に行えるよう、犬山城職員、消防本部・消防署との合同消防訓練を実施。
- ・ 想 定：不審者の放火により天守 2 階中央付近から出火し延焼拡大をしている。天守内には多くの来城者がいる。

●図上訓練

消防職員の指導により「火災対応図上訓練」を実施する。事務所、城内職員、券売所職員、売店職員はどのように動くべきかを消防職員の指導の下、対応を考える。

○夜間初動対応訓練（火災を想定）

- ・ 夜間における火災発生に迅速的確に初期対応を行えるよう、夜間警備員を対象に初動対応訓練を実施。
- ・ 日 時：令和 6 年 9 月 5 日（木）23 時～26 時
9 月 9 日（月）23 時～26 時
- ・ 参 加 者：6 名（犬山城 1 名 夜間警備員 5 名）

